

第2号 2010年6月21日号

# JICAガーナ・ソニー連携ニュースター ワールドカップ・パブリックビューイング

## はじめに

### JICA & Sony Public Viewing in Ghana: Football against HIV & AIDS

初戦セルビアに勝ち、勢いに乗ったガーナオーストラリア戦を引き分けとしてDグループ1位です。最後のドイツに引き分け以上で決勝リーグに進むことができます。ガーナの人々は当然進むものと考えているようです。アフリカ勢が予選敗退や厳しい状況のなかで希望の星といえるでしょう。

5つのコミュニティでエイズ予防啓発イベント&パブリックビューを実施しました。イベントは準備もよく順調に実施されました。すでに企画イベントが終了した隊員のみなさんご苦労さまでした。カウンターパートやコミュニティの人々との協力の成果が現われていました。

次号は6月18日・19日にJICAオフィシャルサポーターの北澤豪さんに参加して頂いた、ドドワとコフォリデュアのイベントをレポートします。

(所長 山内)

## 目次

はじめに

先週のできごと

ブラジルvs北朝鮮戦@アペグソ (15日)

ソニー第一チーム

今後の予定

## 先週のできごと

### ブラジル vs 北朝鮮戦

2010年6月15日は、イースタン州アペグソにあるプレスビー中学校の校庭にて第2回目の「JICA & Sony Public Viewing: Football against HIV & AIDS」イベントが開催されました。本イベント企画運営の中心となったのは、アペグソ地域を含むアソジヤマン郡の郡保健局で活動する後町陽子隊員(20-2エイズ対策)と配属先メンバーや地域のボランティア、そしてサポート役として短期ボランティアの藤井広重隊員です。

12時30分、いかにも雨が降りそうな空に不安を感じ、予定より30分早くイベントを開始しました。まずはプラスバンドのリズムに合わせて、HIV啓発活動を行うと共にイベント参加への呼びかけを行いました。事前から広報活動に力を入れてきた成果もあったのでしょうか、イベントが始まる頃には大勢の人が会場に集まっていました。

オープニングセレモニーに先駆けて行われたのは、後町隊員・藤井隊員2名によるHIV予防のための「ABC Song」。振り付きでシンプルなこの歌は覚えやすく、今後大流行するかも!? 続いて地元NGO「YOSDP」が中心となって自転車レースが行われました。しっかりとユニホームを着こなし、颯爽とグラウンドを駆け抜ける選手たちと応援で盛り上げる観客たち。この日一番集客があったのはこの時間帯でした。我らが藤井隊員も選手として参加し大健闘しましたが、普段から水汲み、農作業など体を動かしている地元キッズの健脚にはさすがにかないませんでした。



そのあとは地元の子どもたち4チームによるサッカー試合。大人顔負けのテクニックにこちらも会場は大いに盛り上がりました。オープニングセレモニーで関係団体の代表者が本イベントにける期待など述べた後には、HIV陽性者への差別偏見を軽減することを目的にしたダンスドラマが披露され、観客たちが見入っていました。



この間、サッカーコート脇ではパブリック・ビューイングの準備です。屋外での設置は今年初めて。パラパラと小雨が降り始めたため、「とりあえずスクリーンのみ・・・」「スピーカーまでは設置しても大丈夫か・・・」などと空をにらめっこしながら着々と準備を進めて行きました。そしていよいよ18:30に試合開始。試合開始前に小雨が降ったことが影響したのか、はたまたアフリカのチームでなかったためか、観客数は少し減り、皆さん割と冷静に観戦していました。

この日の観客数は自転車レース時に約950名、W杯観戦時に約500名。HIV抗体検査は、計260名が受検し、5名が陽性反応を示しました。またコンドームは計450個が購入されました。

本イベントを成功に導いた主役である後町隊員は、イベント終了後に「本当に大変だったが、同僚やコミュニティの人たちに助けられて結果的に成功に終わることができてよかった。この経験を通してこうした人たちに会えて良かった。」と感想を述べてくれました。

(ボランティア調整員・北原)

## ソニー第1チーム

6月13日から7月11日までの本イベント開催期間中、ソニーのパブリック・ビューイング実施チームは前半と後半で3名ずつ、計6名が来がします。第1チームは6月10日に入国、同日開催された記者会見に出席、6月11日の副大統領表敬を経て6月13日から26日までイベント会場を転々としてます。メンバー構成は、総括の沼田さん、渉外担当の湊屋さん、そして機材担当の樋口さんの3名です。



沼田さんは、今回のパブリック・ビューイングで使用しているプロジェクター(VPL-FW41)の商品企画を担当された方です。ご自身が開発に関わった商品が実際に使用される場に立会い、何百人という多くの人々と喜びを共有できることは滅多にない機会だそうです。「私が商品企画したプロジェクター(VPL-FW41)を使って、ガーナの皆さまに200型の大画面で、2010 FIFAワールドカップ南アフリカ大会の試合映像を届けられるなんてこんなに嬉しいことはありません！たくさんの人たちに、感動と夢の共有を、そして子どもたちの最高の笑顔を見られるように頑張ります！」と、意気込みを語ってくださいました。

湊さんは今回ソニーが各イベント会場で贈呈しているサッカーボール「Join the Team!」の開発に携わられました。普段は環境配慮素材の研究開発を担当されているそうです。このボールは、特殊な新素材を使用することで耐久性が強化されたもので、アフリカの特に厳しい環境にも耐えうる特別仕様となっています。

昨年のJICA・ソニー連携イベントではテスト段階のボールをお持ちいただき、イベント終了後も耐久性調査のため、協力隊員の協力の下、数ヶ月間ガーナで使用したところ、通常ガーナで使用されているボールが暑さで次々と破裂している中、このボールはまったく大丈夫だったそうです。



「耐久性、環境配慮にこだわったサッカーボールの開発を始めて 1 年半。『Join the Team!』とともに再びガーナで、このようなイベントができて非常に嬉しいです。このボールで一人でも多くの子どもたちが練習して、うまくなって、一人でも多くの子どもたちの笑顔をみられるように、精一杯力を出し切りたいです。このボールで練習した子どもたちの中から、将来のブラックスターズの一員が生まれる日が来ることを願っています。」と湊屋さん。ガーナに戻ってくることは全く苦ではなかったそうです。



樋口さんはイベント会場で、スクリーン、プロジェクター等の設営、オペレーションを中心となって行っています。興奮した観客がケーブルを踏んで映像が途切れるといったテクニカルなハプニングが起こっても、いつも冷静に対処してください。まだお若いですが、並々ならぬプロ根性があり、頼りがいがあります。「3D が騒がれている今だからこそ、2D の良さを改めて伝えていきたいと思っています。良い映像を届けられるように、培った技術と知識で頑張ります！必ずパブリック・ビューイングを成功させます！大スクリーンでの試合観戦が、ガーナの子ども達の心に残るように頑張ります！」と気合十分です。既に 4 カ所でイベントを終えています。いくつかアクシデントがあっても大成功したのは、樋口さんの冷静な対応があったからこそです。

早くもソニー第 1 チームの滞在期間も折り返し地点に来ました。あと 8 日間、体調に気をつけて楽しんでいただければと思います。

(企画調査員 山口)

## W 杯結果と予定

2010 年 6 月						
S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2010 年 7 月						
S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### [6月]

13日(日) Akosombo	<b>ガーナ</b> vs セルビア [1-0]
15日(火) Apeguso	ブラジル vs 北朝鮮 [2-1]
18日(金) Ayenyah	イングランド vs アルジェリア [0-0]
19日(土) Koforidua	<b>ガーナ</b> vs オーストラリア [1-1]
Asikasu	カメルーン vs デンマーク [1-2]
21日(月) Kusi	スペイン vs ホンデュラス
23日(水) Atuobikrom	<b>ガーナ</b> vs ドイツ
24日(木) Akoase	カメルーン vs オランダ
26日(土) Huntado	Round of 16 (D 2位ガーナ?) vs C 1位)
27日(日) Nkawie	Round of 16 (D 1位ガーナ?) vs C 2位)
29日(火) Betiako	Round of 16 (H 1位 vs G 2位)
	ガーナはGroup D

### [7月]

2日(金) Moglaa	準々決勝
3日(土) Tamale	準々決勝
Bunglumb	準々決勝
6日(火) Mbanayii	準決勝
7日(水) Nwodua	準決勝
10日(土) Ajumako	3位決定戦
11日(日) Agona Swedru	決勝

## 編集後記

ガーナが決勝トーナメント出場の可能性が残り一同ホットしています。ドイツ戦の夜は熱くなりそうです。

(所長 山内)